

としよかん だより

2023. 9 NO.221

宍粟市立図書館

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81

TEL 62-4620 FAX 62-9688

<https://www.ik.licsre-saas.jp/shiso/>



テーマ展示

夏の疲れを 癒す

今年の夏は猛暑日が続きました。
暑さで疲れた体と心をリセットして、秋バテを予防しましょう。
展示コーナーに疲労回復に役立つレシピや、
心身リフレッシュのヒントになる本を集めました。

食事で疲労回復



『からだを整えるお手当て料理』
ウー・ウェン 著(地球丸)

『いつもの飲み物にちよい足しするだけ！
薬膳ドリンク』
小林香里 著(河出書房新社)

『わたしの好きなお酢・レモンの料理』
ワタナベマキ 著(家の光協会)

『今日は調子よくないな、と思った日に食べたい 滋養ごはん』
(日本文芸社)

『きのこ・海藻・ネバネバ・発酵食で
藤井恵の免疫力を高めるかんたんごはん』
藤井恵 著(家の光協会)

『心とからだ元気になる鉄分レシピ』
小田真規子 著(PHP エディターズ・グループ)

『知識ゼロからの甘酒入門』
石澤清美 著(幻冬舎)



リフレッシュ&リラックス

『入浴は究極の疲労回復術』
早坂信哉 著(山と溪谷社)

『とことん楽しむサウナの世界』
松永武 著(日本文芸社)

『香りの作法』
基礎知識×覚えておきたいアロマ 40×楽しむ工夫』
齋藤智子 著(翔泳社)

『身近な食材や植物で不調を癒やす天然おくすり』
(学研プラス)

『朝までぐっすり眠れる！
不眠対策の名医陣が教える最新1分体操大全』
(文響社)

『森林浴 近くの公園で家族と一緒にリラックス』
李卿 著(まむかいブックスギャラリー)

『1日3分！さするだけで
免疫力が上がるリンパマッサージ』
(宝島社)



他にもたくさん本を展示しています。
貸出できますので、ぜひ手にとってご覧ください。



こんな本あります

『マルタ騎士団 知られざる領土なき独立国家』

武田 秀太郎 著 (中央公論新社 2023年刊)

騎士団と言えば、世界史や歴史物語を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。日本ではあまり知られていませんが、実質的な活動を現在も行っている騎士団があります。通称「マルタ騎士団」は、一千年近く前の十字軍の時代に誕生し、幾度もイスラム教徒との戦いを繰り広げました。しかし、現代の騎士団は戦闘集団ではありません。彼らに何が起こったのでしょうか。

中世の時代、騎士団はその功績により、主権を認められ、各国に領地を所有し、ヨーロッパの守護者の役割を数百年にわたり担いました。その存在意義を根本から揺るがしたのは、皮肉にもキリスト教世界の変革でした。宗教改革、市民革命による価値観の変化や産業革命による近代化により、時代遅れの集団と見なされ、守護者の立場を追われたのです。

すべての領地を失ったとき、残ったわずかな騎士たちは自分たちの存在意義を見つめ直しました。それは医療でした。マルタ騎士団の原点は1048年にエルサレムに設立された聖ヨハネ病院です。「我らの主、病者と貧者」をモットーに、イスラム教徒が占有する地で、キリスト教やイスラム教の区別なく献身的に治療しました。その後の籠城戦の際にも負傷者の治療だけでなく、衛生面から味方や住民を支え、医療は騎士団の大きな柱のひとつであり続けました。この原点に立ち返り、1860年代に起こった普墺戦争の前線での医療行為を皮切りに、国際医療集団として再出発を果たしました。また、世界大戦後は、難民への支援や被災地の救済など国際慈善団体として活動の幅を広げています。

著者の武田さんは、日本人で唯一のマルタ騎士です。武田さんは深い理解を持ちつつも、肩入れしすぎることなく、騎士団の歴史をまとめています。その歴史を知れば知るほど、騎士団の現在、そして、これからの興味がわいてきます。

「ねずみのいえさがし」

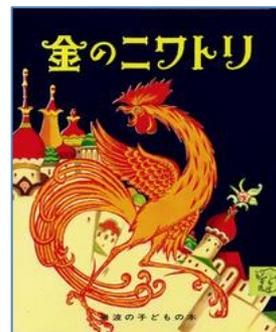
ヘレン・ピアス さく
まつおかきょうこ やく (童話屋)

ねずみが家をさがしています。外に置かれた空っぽの植木鉢に入ってみました。「ここがいいかな? いや、寒すぎ」。「ここがいいかな? いや、暑すぎる」。「ここが広すぎます。スリッパは狭すぎます。ギターも、じょうろも、ちりとりもだめでした。寒すぎない、暑すぎない、広すぎない、狭すぎない、やかましすぎない、ぬれてもいけない、汚くもない、そんな家はなかなか見つかりません。それでも、ねずみはあちこち探しました。そして、やっとすてきな場所を見つけ、「これはいい!」と言いました。

「よかったねねずみさん」



「金のニワトリ」
エリー・ポガニー 文
ウイリー・ポガニー え
光吉夏弥 訳 (岩波書店)



昔々、ある国に年をとった王様がいました。毎日ごちそうを食べ、昼寝をして、のらりくらりと暮らしていました。この国のすぐ隣の山に、悪い魔法使いが住んでいました。魔法使いは手下を集め、隣の国へ攻め込ませました。この手下たちはどこから攻めてくるか分からず、王様は困ってしまいました。

そこへ、ひとりの年寄りが金のニワトリを持ってきてきました。それは、国じゅうを見張り、危険が迫ると知らせてくれるというのです。ところが、年寄りの正体は悪い魔法使いでした。そして、ある日、金のニワトリが大声で鳴き出しました。

「コケコッコ! 目をさませ!」
となりのてきが、せめてくる!
ロシアの物語詩を元にした本です。
おなはしの世界観にびったりな挿絵が描かれていて、六歳くらいから楽しめます。

新着図書紹介

◆このリストは直近1か月に入った本の一部です◆

書名	著者	出版社	ジャンル
考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあつた話	大城 道則 他	ポプラ社	考古学
戦国日本を見た中国人 海の物語『日本一鑑』を読む	上田 信	講談社	日本史
知られざるマヤ文明ライフ え?マヤのピラミッドは真っ赤だったんですか!?	譽田 亜紀子	誠文堂新光社	マヤ文明
英雄たちの経営力	伊東 潤	実業之日本社	列伝
イラク水滸伝	高野 秀行	文藝春秋	地誌
地図でスッと頭に入る世界の資源と争奪戦	—————	昭文社	資源
88歳、しあわせデジタル生活 もっと仲良くなるヒント、教えます	若宮 正子	中央公論新社	高齢者
動物たちは何をしゃべっているのか?	山極寿一・鈴木俊貴	集英社	動物生態
人生を変える健康学 がんを学んで元気に100歳	中川 恵一	日経サイエンス	がん
100年ひざ 痛みが消えずずっと歩ける	巽 一郎	サンマーク出版	膝疾患
女性に不足しがちな栄養がしっかりとれる最強の献立レシピ BOOK	—————	朝日新聞出版	食生活
あなたのカラダとココロに寄り添う更年期とのつき合い方	鈴木 知世	河出書房新社	更年期
「名前が出てこない」「忘れっぽくなった」人のお助け BOOK	加藤 俊徳	主婦の友社	健脳法
左利きさんのためのはじめてのかぎ針編み	佐野 純子	日東書院本社	編み物
藤井恵の「粉だし」のすすめ	藤井 恵	文化学園文化出版局	料理
おうちタイごはん	味澤 ペンシー	主婦の友社	料理
白崎茶会のはじめての地粉パン	白崎 裕子	NHK出版	パン
プランツケア 100年生きる観葉植物の育て方	川原 伸晃	サンマーク出版	観葉植物
かんたん! 楽しい! 動物と昆虫の立体切り紙工作	秋山 美歩	講談社	切り紙
講談放浪記	神田 伯山	講談社	講談
栗山ノート(2)	栗山 英樹	光文社	野球
現代短歌版百人一首 花々は色あせるのね	東 直子	春陽堂書店	百人一首
心眼	相場 英雄	実業之日本社	日本小説
プレデター	あさの あつこ	集英社	日本小説
ふりさけ見れば(上・下)	安部 龍太郎	日経 BP 日本経済新聞出版	日本小説
紙鑑定士の事件ファイル(3)	歌田 年	宝島社	日本小説
こぼれ桜 摺師(すりし)安次郎人情暦(3)	梶 よう子	角川春樹事務所	日本小説
絶対聖域 刑事花房京子(3)	香納 諒一	光文社	日本小説
梅雨物語	貴志 祐介	KADOKAWA	日本小説
チンギス紀(17) 天地	北方 謙三	集英社	日本小説
ルミネッセンス	窪 美澄	光文社	日本小説
ホテル・カイザリン	近藤 史恵	光文社	日本小説
カモナマイハウス	重松 清	中央公論新社	日本小説
無限の月	須藤 古都離	講談社	日本小説
霜月記(そうげつき)	砂原 浩太郎	講談社	日本小説
私たちの世代は	瀬尾 まいこ	文藝春秋	日本小説
白鷺烏近(しらすぎうこん)なんぎ解決帖	田中 啓文	光文社	日本小説
鷹の惑い 日本の警察シリーズ(5)	堂場 瞬一	講談社	日本小説
しあわせガレット	中島 久枝	角川春樹事務所	日本小説
鬼人幻燈抄(13)	中西 モトオ	双葉社	日本小説
いつまで しゃばけシリーズ(22)	畠中 恵	新潮社	日本小説
空想の海	深緑 野分	KADOKAWA	日本小説
リラの花咲くけものみち	藤岡 陽子	光文社	日本小説
青瓜不動 三島屋変調百物語九之続	宮部 みゆき	KADOKAWA	日本小説
十戒	夕木 春央	講談社	日本小説
可燃物	米澤 穂信	文藝春秋	日本小説
六十一歳、免許をとって山暮らし	平野 恵理子	亜紀書房	エッセイ
見ること	ジョゼ・サラマーゴ	河出書房新社	外国小説

特別整理(閉館)のお知らせ

期間 10月16日(月)～10月23日(月)

蔵書の点検・整理のため、閉館します。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を
よろしくお願いいたします。一宮、波賀、千種の図書室は
通常どおり開いています。

特別整理に伴い、
10月3日(火)～10月15日(日)の間は

**貸出期間は3週間、
貸出冊数の上限は10冊**

に変更します。



読書会

月1冊本を選び、感想などを気軽に話し合っ
ています。いつでも参加、見学できます。

日時	9月9日(土)(第2土曜日) 14時～15時30分	
作品	9月	『沈黙』 遠藤 周作 著
	10月	『一橋桐子<76>の犯罪日記』 原田 ひ香 著

9月のえほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。

2日(だい1どうび)

16日(だい3どうび)

9月のおはなしのじかん

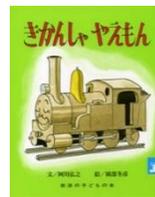
むかしばなしなどをかたります。

9日(だい2どうび)

10時30分からはじまります。

4さい以上の子どもがたいしょうです。
じかんにおくれないように来てください。

○ 読む予定の絵本 ○



『きかんしゃやえもん』

阿川 弘之 文
岡部 冬彦 絵 (岩波書店)

ほか、のりものの絵本を予定して
います。

移動図書館車
ささゆり号
運行予定日

巡回場所	9月	10月	貸出時間
山崎町内	12日(火)	17日(火)	10時40分～14時
千種町内	20日(水)	18日(水)	11時～14時
一宮町(学校・こども園)	8日(金)	6日(金)	9時30分～15時30分
一宮町内	16日(土)	21日(土)	10時～15時
波賀町(学校・幼稚園)	6日(水)	4日(水)	10時15分～16時
波賀町内巡回	30日(土)	28日(土)	10時30分～15時

巡回形式のため時間によって貸出場所は変わります。
場所・時間に変更になることがあります。詳しくはお問合せください。
しーたん通信でもお知らせしています。



図書館カレンダー

9月

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

×休館：月曜日・祝日・年末年始
(月曜日と祝日が重なるときは、
翌火曜日も休館)

△閉館：月末館内整理
特別整理期間

開館時間：
9時30分～17時30分
(金曜日のみ18時30分まで)

※ 10月は中旬に特別整理を実施するので、月末31日は開館します。